

KIHA 北名古屋市 国際交流協会会報

発行者 北名古屋市国際交流協会

〒481-8531 北名古屋市役所（西庁舎4階）

TEL 0568-22-1111(内線)2400

vol. **21**
2015. 4.



北名古屋の国際交流・・・ばづくり、ひとづくり、ちいきづくり。

厳寒の2月は、アジアフェスティバルで盛り上がり

近くて遠いアジア近隣諸国との交流の場として、市民手作りの国際交流イベント「アジアフェスティバル」を、平成27年2月14日（土）、北名古屋市文化勤労会館を会場にして、開催しました。「アジアを観て、アジアを識り、アジアを食す」をテーマに、今年は、「微笑みの国」タイにスポットを当てました。

小ホールでのメイン舞台は、タイ国文部省の認可を受けた、学校法人 ITDA (International Thai Dance Academy) 東京校からソムリー・ハナオカ校長始めタイ古典舞踊の指導にあたっているタイ人の舞踊家の皆さんが、繊細な美しい指の動きと優雅でしなやかな身のこなしで華麗なタイ舞踊を披露しました。ソムリーさんが舞った「ラムメーシー」は、お祝いの時に踊られるという最も有名な伝統舞踊の一つで、バンコクを中心としたタイ中央部で踊られていることです。歌と踊りで構成され、動きの中にタイの女性の優美さが伝わってきました。

ロビーのフェアトレードコーナーでは、タイ産のフェアトレード産品を品揃えました。また、愛知大学加納寛教授とタイ人留学生たちによる「タイ語のミニ講座・タイ文字であなたの名前を書きましょう」を開講しました。馴染みのないタイ文字が会場に躍りました。若い学生が活動できるフェスティバルにもなりました。2階のアジアンフードコーナーでは、タイ米を使ったスパイスの効いたグリーンカレーの「驚きの辛さ」を異文化

体験できました。視聴覚教室では、タイ映画「風の前奏曲」を上映、民族楽器木琴「ラナー」がタイの優しさを運んできました。30人を越える皆さんで溢れました。

「北名古屋地域ブランドプロジェクト」の取り組みで企画開発した「いちじく酵母入り!のむ酢」や「いちじくジャム入り!いちぢくちゃんパン」もアジアンカフェで特別販売しました。このほか、11月に友好提携都市務安郡に派遣した北名古屋市女性代表団の報告会を多くの市民の皆様の参加を得て開催しました。

アジアフェスティバルは、「市民が主役」の手づくり国際交流イベントです。今回も120名のボランティアの皆さんの力を結集して実現できました。



草の根交流の継続を願って

北名古屋国際交流協会理事 米田 環氏

北名古屋市女性代表団の一員として11月26日から4日間、市の友好提携都市である韓国務安郡へ行った。

韓国でもソウルへ旅行した人はたくさんいるだろう。私も20年以上前だが、ソウルだけ行ったことがある。務安はいいどこにあるのか。ソウルからKTXという、韓国の新幹線に乗って3時間半、まず木浦（モッポ）に行って、そこからバスで30分程度のところが務安だ。新幹線で3時間半というところ、名古屋から博多までと同じくらいか？乗り物ならなんでも好きな私は、飛行機に乗れる＆新幹線に乗れるというだけでワクワクドキドキ。そんな旅の始まりだった。

しかし、今回私は国際交流協会の理事として、それも記録係としての参加。カメラにはWiFi機能付きのSDカードを入れ、韓国で使用できるWiFiを用意した。そして、協会ではFB（フェイスブック）ページを事前に立ち上げ、そこに、旅行の記録を現地からアップしていくテストも行うためにスマホやタブレットも持って出かけた。途中いくつかのトラブル（私の単純なミス）もあったが、概ねリアルタイムで、旅行のようすはFBページにアップすることができた。そんなわけで、私が見た務安はほとんどがファインダー越しだった（笑）。

旅の記録とは別で、思わず撮っておきたいと思った景色がいくつもあった。

広大な干潟。藤前干潟とは比べ物にならないほど、美しかった。夕日があたってキラキラと輝く海岸と、はるか彼方まで広がる干潟。ここには、務安の特産物の手長ダコをはじめたくさんの生物が生息してい

る。それらの生き物の生命力がこちらに伝わってくるような気がして、この景色の中に、ずっと座っていたかった。

務安でも、街の中は喧噪があるはずだが、私たちは朝いちばんで郡庁を訪問し、その後タマネギキムチ作りをし、昼食を食べるなど、務安の人々の日常生活には残念ながら触れ合うことがなかった。けれど、私たちが訪れた務安の各所は、とても静かで心の落ち着く場所ばかりだった。

もう1つ書いておきたいことは、務安の人々の歓迎のこと。市の女性団体として初めて訪韓したこともあるだろうが、日本の私たちの歓待の仕方とはまったく違った気がした。温かい、いや熱い！歓迎晩餐会では、各テーブルに1人ずつ通訳ができる人が座ってはもらえたが、もっと互いに話したい。もっと交遊したいと思わせてくれる人たちが多かった。ポツポツと通訳を通じて話す中にも、母としての思い、働く女性としての思い、日韓関係への思いなどは、互いに理解し合える内容だった。女性としての立場や風習までは十分話す余裕がなかったから、時間がなかったことが残念だった。そして、なにより、務安の人たちはみなチャームィングだ（交流会でしか会わなかったが、隣に座った女性とは、かわいくて、最後にハグしてしまったくらい）。

務安は、北名古屋より田舎だ。よく田舎の人は人情味があるというけれど、そういうことなんだろう。風景も、少し前の日本のようだし、人々の温かさも少し前の日本のようなものかもしれない。だけど、ここが都会になつて、この人間の温かさをなくしていつているのなら、とても残念だと思う。

韓国や務安に限らない、異国に行ったり旅行をしたりしたときは、どこを見学するよりも、人と人々が触れ合った思い出のほうが私は好きだ。今度、務安を訪れるときには、代表団ではなく一旅行者として、それでもできれば何日か滞在したいと思う。少し街の中に溶け込んで（無理かな？）生活してみた

い。そんな気持ちで務安に置いたまま、私たちはまた慌ただしくソウルへ戻り、帰国の途に就いた。仁川空港へ向うバスの中から見た夕日の美しさは、日本への郷愁を誘うのではなく、未来への想いのような気がした。

どの国に住んでいても、人々は憎しみ合ったりいじめ合ったりなどしたとは思っていない。誰もがどの国の人とも友好につきあっていたいと思っただけだ。当然価値観の違いはあるが、それは同じ国に住んでいるもの同士でも、違いはある。違いがあるからこそ、交流をして互いの違いも、共通点も理解していく必要があるのだと思う。それができるのは、公の交流とは別の草の根交流に違いない。今回の女性団の交流が、草の根交流として続いていくようにお願いながら、旅は幕を閉じた。

このような機会を与えていただいたことに、関係者の皆様に深く感謝します。



北名古屋地域ブランドプロジェクト

イメージキャラクターの名前決定！

北名古屋地域ブランドプロジェクト イメージキャラクターの名前が決まりました！

イメージキャラクターの愛称を市民の皆様へ人気アンケートし、

一番人気を集めた名前は

「いっちゃん」となりました。

そのアンケート結果は、次の通りです。

ご協力いただいた市民の皆様は総数224人です。

- ① いっちゃん 61票
- ② いちじくん 50票
- ③ いちじつ君 33票
- ④ キタツチ 50票
- ⑤ じくぴい☆ 30票

ご協力ありがとうございました。



平成24年度企画開発産品

◇いちじく酵母入り！「キムチ」

平成25年度企画開発産品

◇いちじく酵母入り！「イタリアンドレッシング」

平成26年度企画開発産品

◇いちじく酵母入り！「のむ酢」

沖村のいちじく酵母プロセスで効能アップです。

◇いちじくジャム入り！

「いっちゃんパン」

(榊桃の館謹製)

これらの開発商品は協会が参加する国際交流イベント等で特別販売しました。



北名古屋地域ブランドプロジェクト



《北名古屋地域ブランドプロジェクト》は、北名古屋国際交流協会が市民手づくりで取り組んでいる国際交流をツールとした北名古屋地域ブランドづくりです。今後は、このイメージキャラクター「いっちゃん」を活用してプロジェクトを推進してまいります。

国際理解講座 世界を識るシリーズ！

演題 「世界から学んだこと」

講師 小川郷太郎氏

元デンマーク・イラク復興支援担当大使

世界8カ国に勤務し、イラクやアフガニスタンの復興にもかかわった外交官生活40年の外交実務の現場からの報告。

「どこの国の人とあれ、心を割って交われば《人間》という点で気持ちを通じることを知った。私にとって、世界が《終の棲み家》だと思えてくる。」是非、お出かけください。

日時 平成27年5月30日（土）

午後1時30分から3時30分まで

ところ 北名古屋市健康ドーム1階研修室

参加料 無料

定員 70名（定員になり次第締め切ります）

この講演会は大和塾と共催で開催します。

私たちの国際交流⑬

中国語学習

運営企画会議ボランティア 安田 順平氏

私は月に2回（日曜日）、ハルビン出身の知的で美人な先生が教えてくださる中国語勉強会に参加しています。勉強会には私より年長の先輩たちも多く、皆さんとても熱心に授業を受けていらっしゃいます。

そもそも私が勉強会に参加するきっかけとなったのは、勤めていた会社に中国の技能実習生の方々が働きに来たからでした。彼らは仕事や日本語、そして日本の習慣について真面目に毎日たくさん質問してくるので、仕事や生活に悩みを抱えないようにして欲しい、そしてその熱意に出来るだけ正確に答えようと思ったことが始まりです。

私が学び始めると、彼らは私にとっても親しみを持ってくれ、次第に中国の家族のことや帰国した後の夢についてもたくさん話してくれるようになり、仕事の上でのコミュニケーションも更にスムーズに出来るようになりました。

海外に行ったことのある、もしくは海外からのお客様に接した経験がある人の多くは、国は違えども人は皆同じだと感じた経験があるのではないのでしょうか。そしてその感覚をもっと多くの人が共有出来れば、国際交流の輪は更に大きくなるのかな、とも。

私の妻は中国伝統楽器の「二胡」の演奏活動を時折行っています。先日国際交流協会主催の「アジアフェスティバル」でも披露させていただきました。二胡の演奏を聴きに行くようになり初めて知ったのですが、とても多くの日本人が中国楽器や伝統文化を愛しており、演奏会のために中国から来日される二胡奏者の方たちと共通の文化を通じて国境を越えてすぐに意気投合している様子を目の当たりにして、そこでも感動しました。日々これ新発見ですね。そういえば妻との出会いも、私が中国語を学んでいることがきっかけでした。

いつか私も人と人をつなげる仕事に就きたいというひそかな野望を秘め、せっせと中国語勉強会に参加しております。宜しければ皆様も一緒にいかがですか？春は習い事を始める絶好の機会ですよ！



通常総会開催

協会では通常総会を開催します。

とき 平成27年4月11日(土) 午前10時から

ところ 北名古屋市文化勤労会館小ホール

対象 協会会員

議題 平成26年度事業報告・決算報告

平成27年度事業計画(案)、事業予算(案)

協会の総会は協会会員の方しか参加できません。
なお会員の皆様には、事前に開催通知をご送付させていただきます。

総会記念中国楽器演奏会

通常総会終了

後、国際理解を深めるため、「マヤンヤン」の皆様による『二胡と揚琴の調べ』中国楽器演奏会を開催します。

なお、会員以外の皆様の入場には、入場整理券が必要です。

(先着50名様)

とき 平成27年4月11日(土) 午前11時から

開始時間を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ところ 北名古屋市文化勤労会館小ホール

入場整理券

平成27年4月1日より、市役所西庁舎4階協会事務局で配布します。



外国語講座を開講します

平成27年5月から平成28年2月まで、全20回です。3か国語5コースの外国語講座です。

気楽にはじめ、国際理解を深めましょう。

対象 市内在住・在勤の方

受講料 一般 年14000円

会員 年11000円

定員 各講座とも30名(先着順)

申込み

平成27年4月1日から受講料を添えて協会事務局へ申し込みください。

なお開講日は、原則をお示ししております。

詳細は、ホームページ、事務局でご確認ください。
また、お申し込みが15名以下の場合は、開講を見合わせる場合がありますので、あらかじめ、ご了承ください。

講座	コース	日時	場所
韓国語基礎	夜間	毎月第2、第4月曜日 午後6時45分～8時45分	北名古屋市健康ドーム1階研修室
韓国語応用(会話)	昼間	毎月第1、第3火曜日 午後2時～4時	北名古屋市健康ドーム1階研修室
韓国語応用	夜間	毎月第1、第3木曜日 午後6時45分～8時45分	北名古屋市健康ドーム1階研修室
中国語	夜間	毎月第2、第4木曜日 午後6時45分～8時45分	北名古屋市健康ドーム1階会議室
英語	夜間	毎月第2、第4水曜日 午後6時45分～8時45分	北名古屋市健康ドーム1階研修室

協会ボランティア募集

協会は「市民が主役」の国際交流をめざして、アイデア出しから企画、運営、実施まで市民参加で進めています。

協会には、①通訳・翻訳、②イベント、③日本語教室、④生活相談、⑤運営企画会議など5分野でボランティア登録を随時受け付けております。

皆さん！ともに国際交流をツールとした北名古屋の地域づくりに、是非、ご参加ください。



各種申し込み、お問い合わせ等は、左記までお願いいたします。

〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地

北名古屋市役所西庁舎4階

北名古屋市国際交流協会

電話 0568(22)1111 内線2400

ファックス 0568(25)1800

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp

ホームページ http://www.kitanagoya-kiia.jp

フェイスブック https://www.facebook.com/kitanagoyakia